

5 高齢者の人口と世帯

(1) 高齢者人口

65歳以上の高齢者人口は576,272人で、平成12年調査と比べ80,579人、16.3%増加した。総人口に占める割合は、2.8ポイント上昇し19.4%となった。65歳以上の人口を5歳階級別にみると、65～69歳が166,607人で最も多く、次いで70～74歳(143,065人)、75～79歳(120,191人)、80～84歳(79,931人)、85歳以上(66,478人)の順となっている。12年と比べると、増加数では75～79歳が23,067人で最も多く、次いで80～84歳(19,037人)となっており、増加率では85歳以上が33.4%で最も高く、次いで80～84歳(31.3%)となっている。(表—25, 第7表, 第8表)

地域別にみると、平成7年～12年の増加率に比べ、平成12～17年の増加率は全ての地域で低下しているが依然15%を超える高い伸びを示している。12～17年の増加率では、県南地域が20.0%で最も高く、次いで鹿行地域16.1%、県北地域15.9%、県央地域15.6%、県西地域12.1%の順となっている。それぞれの地域の総人口に占める割合では、県北地域が21.4%で最も高く、次いで県央地域20.2%、県西地域19.9%、鹿行地域19.2%、県南地域17.4%の順となっている。

表—25 65歳以上人口の推移(平成7年～平成17年) —県・地域—

県・地域	65歳以上人口			増加率(%)		総人口に占める割合(%)		
	平成7年	平成12年	平成17年	平成7年～12年	平成12年～17年	平成7年	平成12年	平成17年
茨城県	418,610	495,693	576,272	18.4	16.3	14.2	16.6	19.4
県北地域	103,649	120,767	139,949	16.5	15.9	15.5	18.1	21.4
県央地域	68,379	81,289	93,939	18.9	15.6	14.7	17.4	20.2
鹿行地域	38,098	46,026	53,422	20.8	16.1	14.2	16.8	19.2
県南地域	117,864	143,276	171,951	21.6	20.0	12.4	14.7	17.4
県西地域	90,620	104,335	117,011	15.1	12.1	15.0	17.4	19.9

(2) 高齢者世帯

65歳以上の親族のいる一般世帯数は、382,163世帯で、平成12年に比べ48,126世帯、14.4%増加した。一般世帯数に占める割合は、3.1ポイント上昇し37.1%となった。(表—26, 第18表)

表—26 65歳以上親族のいる一般世帯の推移(平成2年～平成17年) —茨城県—

年次	一般世帯数	65歳以上親族のいる世帯数	一般世帯数に占める割合(%)
平成2年	829,549	242,599	29.2
平成7年	920,513	288,965	31.4
平成12年	983,817	334,037	34.0
平成17年	1,029,481	382,163	37.1

市町村別に、一般世帯に占める65歳以上の親族のいる世帯の割合をみると、最も高いのは大子町、以下大洋村、河内町、行方市、新治村の順となっており、最も低いのは、つくば市、以下守谷市、神栖市、牛久市、龍ヶ崎市の順となっている。(表—27, 別表1)

表一27 一般世帯に占める65歳以上親族のいる世帯の割合の高い(低い)市町村

順位	上位5市町村		下位5市町村	
	市町村名	割合(%)	市町村名	割合(%)
1	大 子 町	67.4	つくば市	23.6
2	大 洋 村	60.4	守 谷 市	24.2
3	河 内 町	59.5	神 栖 市	26.6
4	行 方 市	58.8	牛 久 市	28.8
5	新 治 村	56.4	龍ヶ崎市	30.0

65歳以上親族のいる一般世帯について、家族類型別に平成12～17年の推移をみると、親族世帯、非親族世帯、単独世帯のいずれも前回より増加率は低下している。核家族世帯は169,378世帯で、12年に比べ40,670世帯、31.6%の増加となり、そのうち夫婦のみの世帯は30.7%増加、夫婦と子供の世帯は35.9%増加、片親と子供の世帯は28.5%増加と依然高い伸びを示している。その一方、その他の親族世帯は155,539世帯で、12年に比べ7,076世帯、4.4%の減少となった。この結果、65歳以上親族のいる一般世帯にしめる核家族世帯の割合は、平成12年に比べ5.8ポイント上昇し44.3%となった。一般世帯全体では、核家族世帯の割合が横ばいであるのに対し高齢者のいる世帯では核家族の割合が増加している。

また、単独世帯は、56,804世帯で、12年に比べ14,389世帯、33.9%の増加で前回に引き続き大幅な増加となっている。(表一28)

表一28 家族類型別65歳以上親族のいる一般世帯数の推移(平成7年～平成17年) -茨城県-

世帯の家族類型	世帯数			増加率(%)		構成比(%)		
	平成7年	平成12年	平成17年	平成7年 ～12年	平成12年 ～17年	平成7年	平成12年	平成17年
65歳以上親族のいる世帯	288,965	334,037	382,163	15.6	14.4	100.0	100.0	100.0
親 族 世 帯	258,089	291,323	324,917	12.9	11.5	89.3	87.2	85.0
核 家 族 世 帯	94,607	128,708	169,378	36.0	31.6	32.7	38.5	44.3
夫 婦 の み の 世 帯	50,053	68,186	89,093	36.2	30.7	17.3	20.4	23.3
夫 婦 と 子 供 の 世 帯	24,687	34,243	46,524	38.7	35.9	8.5	10.3	12.2
片 親 と 子 供 の 世 帯	19,867	26,279	33,761	32.3	28.5	6.9	7.9	8.8
そ の 他 の 親 族 世 帯	163,482	162,615	155,539	-0.5	-4.4	56.6	48.7	40.7
非 親 族 世 帯	193	299	442	54.9	47.8	0.1	0.1	0.1
単 独 世 帯	30,683	42,415	56,804	38.2	33.9	10.6	12.7	14.9

高齢単身(単独)世帯数を地域別にみると、多い順に県北地域、県南地域、県央地域、県西地域、鹿行地域となっているが、65歳以上親族のいる一般世帯に占める割合では、県央地域(18.1%)、県北地域(17.6%)、県南地域(14.2%)、鹿行地域(13.0%)、県西地域(10.8%)の順である。また、高齢夫婦世帯数を地域別にみると、多い順に県北地域、県南地域、県央地域、県西地域、鹿行地域となっているが、65歳以上親族のいる一般世帯に占める割合では、県北地域(27.2%)、県央地域(24.2%)、県南地域(21.6%)、鹿行地域(17.2%)、県西地域(15.1%)の順である。どちらの割合でも、県北、県央地域が県平均より高くなっている。

(表一29,第19表,第20表)

表一29 高齢単身世帯及び高齢夫婦世帯 一県・地域一

県・地域	65歳以上親族の いる一般世帯数	高齢単身 世帯数	65歳以上親族の いる一般世帯に 占める割合(%)	高齢夫婦 世帯数	65歳以上親族の いる一般世帯に 占める割合(%)
茨 城 県	382,163	56,804	14.9	82,875	21.7
県 北 地 域	93,098	16,364	17.6	25,347	27.2
県 央 地 域	62,011	11,204	18.1	15,029	24.2
鹿 行 地 域	35,416	4,595	13.0	6,103	17.2
県 南 地 域	114,415	16,273	14.2	24,704	21.6
県 西 地 域	77,223	8,368	10.8	11,692	15.1

注) 高齢単身世帯：65歳以上の者一人のみの一般世帯
 高齢夫婦世帯：夫が65歳以上、妻が60歳以上の夫婦1組の一般世帯

表一30 65歳以上親族のいる一般世帯数に占める高齢単身世帯割合の高い(低い)市町村

順位	上位5市町村				下位5市町村			
	市町村名	65歳以上 親族のいる 一般世帯数	高齢単身 世帯数	割合(%)	市町村名	65歳以上 親族のいる 一般世帯数	高齢単身 世帯数	割合(%)
1	水 戸 市	33,113	7,255	21.9	五 霞 町	1,247	77	6.2
2	大 洗 町	3,098	634	20.5	八 千 代 町	3,347	241	7.2
3	高 萩 市	4,806	969	20.2	坂 東 市	7,439	561	7.5
4	日 立 市	27,902	5,513	19.8	千 代 川 村	1,305	99	7.6
5	土 浦 市	16,512	3,136	19.0	谷 和 原 村	1,869	143	7.7

表一31 65歳以上親族のいる一般世帯数に占める高齢夫婦世帯割合の高い(低い)市町村

順位	上位5市町村				下位5市町村			
	市町村名	65歳以上 親族のいる 一般世帯数	高齢夫婦 世帯数	割合(%)	市町村名	65歳以上 親族のいる 一般世帯数	高齢夫婦 世帯数	割合(%)
1	東 海 村	3,928	1,238	31.5	八 千 代 町	3,347	303	9.1
2	日 立 市	27,902	8,293	29.7	行 方 市	6,642	745	11.2
3	ひたちなか市	17,417	5,100	29.3	坂 東 市	7,439	835	11.2
4	水 戸 市	33,113	9,320	28.1	境 町	3,423	396	11.6
5	牛 久 市	8,031	2,219	27.6	千 代 川 村	1,305	152	11.6

高齢単身世帯の居住状況を見ると、住宅に住む高齢単身世帯の76.7%が持ち家に住んでおり、一般世帯の平均(70.7%)を上回っており、借家に住む世帯(21.8%)は一般世帯の平均(24.9%)を下回っている。一方高齢夫婦世帯では、持ち家の割合が93.3%と非常に高くなっている。

(表一32, 第21表, 第22表)

表—32 高齢単身世帯及び高齢夫婦世帯の住む住宅の所有の関係 —茨城県—

住宅の所有の関係	高齢単身世帯		高齢夫婦世帯	
	世帯数	構成比(%)	世帯数	構成比(%)
総数	56,601	100.0	82,659	100.0
持ち家	43,391	76.7	77,134	93.3
借家	12,339	21.8	5,057	6.1
公営の借家	3,138	5.5	1,403	1.7
都市機構・公社の借家	498	0.9	405	0.5
民営の借家	8,703	15.4	3,249	3.9
給与住宅	185	0.3	126	0.2
間借り	686	1.2	342	0.4

6 母子及び父子世帯

母子世帯数は15,480世帯で、平成12年に比べ3,207世帯増加した。増加率は26.1%で前回を上回る高い伸びとなった。一般世帯に占める割合は、12年に比べ0.3ポイント増の1.5%となり、地域別では、県央地域、鹿行地域が県平均を若干上回っている。

父子世帯数は2,271世帯で、12年に比べ238世帯、11.7%の増加となったが、一般世帯に占める割合は、平成7年、12年と同じ0.2%である。地域別では、鹿行地域が県平均をやや上回っている。(表—33、表—34、第15表)

表—33 母子世帯数の推移(平成7年～平成17年) —県・地域—

県・地域	母子世帯数			増加率(%)		一般世帯に占める割合(%)		
	平成7年	平成12年	平成17年	平成7年 ～12年	平成12年 ～17年	平成7年	平成12年	平成17年
茨城県	9,918	12,273	15,480	23.7	26.1	1.1	1.2	1.5
県北地域	2,194	2,707	3,378	23.4	24.8	1.0	1.2	1.4
県央地域	2,093	2,370	2,844	13.2	20.0	1.4	1.5	1.7
鹿行地域	986	1,295	1,615	31.3	24.7	1.2	1.5	1.7
県南地域	2,864	3,678	4,846	28.4	31.8	1.0	1.1	1.4
県西地域	1,781	2,223	2,797	24.8	25.8	1.1	1.3	1.5

表—34 父子世帯数の推移(平成7年～平成17年) —県・地域—

県・地域	父子世帯数			増加率(%)		一般世帯に占める割合(%)		
	平成7年	平成12年	平成17年	平成7年 ～12年	平成12年 ～17年	平成7年	平成12年	平成17年
茨城県	1,985	2,033	2,271	2.4	11.7	0.2	0.2	0.2
県北地域	482	446	513	-7.5	15.0	0.2	0.2	0.2
県央地域	309	316	338	2.3	7.0	0.2	0.2	0.2
鹿行地域	208	242	280	16.3	15.7	0.3	0.3	0.3
県南地域	584	624	717	6.8	14.9	0.2	0.2	0.2
県西地域	402	405	423	0.7	4.4	0.2	0.2	0.2